

平成29年度事業報告書

法人の名称 NPO法人 かわさき技術士センター

1 事業の成果

継続して実施している川崎産業振興財団との共催セミナーをかわさき新産業創造センター（KBIC）で実施し、受講対象者が昨年から倍増することができた。また、受講者からの技術相談依頼や財団のワンデイコンサルでの依頼などもあり、中小企業への技術相談や教育支援などを実施することができた。なお、KBICでは以前から実習講座を実施しているため、併せての支援事業になった。科学技術の普及に関する事業に関しては、かわさき科学技術サロンの集まりに参加し、情報交換などを実施した。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 起業を支援する事業

ア かわさき起業家オーディションを支援する事業

- ・ 内容 オーディション応募者の発掘と勧誘及び発表会に聴講参加して情報交換等を行った。
- ・ 日時 年6回
- ・ 場所 川崎市産業振興会館
- ・ 従事者人員 22人（交流会参加 20人）
- ・ 対象者 オーディション発表者、その他多数
- ・ 費用額 20,000円

② 中小企業を支援する事業

ア 中小企業の技術教育などの支援

- ・ 内容 中小企業が抱える技術・経営課題等に関する相談を受ける。特に川崎市中小企業サポートセンターが行うワンディ・コンサルティングで実施した。また、関連して、中小企業からの要請に応じて、技術相談や社員への研修会を実施した。
- ・ 日時 通年
- ・ 場所 中小企業など
- ・ 従事者人員 4人
- ・ 対象者 中小企業者 多数
- ・ 費用額 55,541円

イ 中小企業の技術教育などの支援

- ・ 内容 中小企業が抱える技術課題等に関する社員への技術教育支援（ロボット実習で学ぶ組込ソフトなど）を実施した。
- ・ 日時 平成30年2月、3月
- ・ 場所 かわさき新産業創造センター
- ・ 従事者人員 1人
- ・ 対象者 中小企業者 5人
- ・ 費用額 0円



ウ セミナーの実施

- ・ 内容 中小企業の経営幹部、技術者等を対象に、技術・経営等に関する基礎的なテーマや最新のテーマのセミナーを実施した。
- ・ 日時 年 4 回
- ・ 場所 かわさき新産業創造センター
- ・ 従事者人員 4 人
- ・ 対象者 中小企業者など 42 人
- ・ 費用額 129,600 円

エ かわさき中小企業技術支援ニュースの発行

- ・ 内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等を行う。配布は紙媒体については川崎市産業振興財団事務所内やかわさき起業家オーディション・ビジネスアイデア市場会場等で配布する。また、電子媒体として、かわさき技術士センターのホームページに掲載した。
- ・ 日時 年 6 回発行
- ・ 場所 法人事務所、川崎市産業振興会館他
- ・ 従事者人員 16 人
- ・ 対象者 起業家、中小企業者、一般市民
- ・ 費用額 48,000 円

③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業

ア 工場見学会

- ・ 内容 技術・経営等に関する情報収集と研鑽のために、工場見学を実施した。
- ・ 日時 平成30年1月16日
- ・ 場所 ヤマト運輸、羽田クロノゲートを見学
- ・ 従事者人員 1 人
- ・ 対象者 会員 9 人、会員外 5 人
- ・ 費用額 0 円

④ 科学技術の普及に関する事業

ア かわさき科学技術サロンへの参加

- ・ 内容 科学技術に関する情報収集や情報交換等を行うために、かわさき科学技術サロンの集まりに参加した。
- ・ 日時 平成29年7月～平成30年3月（3回）
- ・ 場所 川崎市内の施設
- ・ 従事者人員 6 人
- ・ 対象者 科学者・技術者、一般市民など多数
- ・ 費用額 0 円

活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	69,000		
受取入会金	-	69,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	-	-	
3. 事業収益			
① 起業を支援する事業収益			
ア. オーディション	-		
イ. 起業家支援	-		
② 中小企業等を支援する事業収益			
ア. 技術・経営などの相談	63,255		
イ. 技術教育などの支援	14,400		
ウ. セミナーの実施	143,996		
③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業収益	-		
④ 科学技術の普及に関する事業収益(④イ)	-		
		221,651	
4. その他収益			
受取利息	2		
経常収益計			290,653
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
技術士業務報酬			
支援ニュース(②エ)	48,000		
技術士業務報酬			
①ア. オーディション	20,000		
①イ. 起業家支援	-		
②ア. 中小企業支援	55,541		
②イ. 技術教育などの支援	-		
②ウ. セミナーの実施	129,600		
④イ. 科学技術の普及に関する事業収益	-		
(2) その他経費			
旅費交通費	-		
消耗品費	-		
事業費計		253,141	
2. 管理費			
(1) 人件費	70,000		
(2) その他経費			
印刷製本費	-		
会議費	-		
旅費交通費	-		
通信運搬費	13,026		
備品消耗品費	-		
租税公課	-		
支払手数料	42,768		
雑費	-		
管理費計		125,794	
経常費用計			378,935
当期正味財産増減額			-88,282
前期繰越正味財産額			333,820
次期繰越正味財産額			245,538

貸借対照表
平成30年3月31日現在

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目		金額		
I 資産の部				
1.	流動資産			
	現金預金	303,067		
	未収金(会費)	18,000		
	流動資産合計		321,067	
2.	固定資産			
2.1	有形固定資産			
	什器備品	6,980		
	有形固定資産計	6,980		
	固定資産合計		6,980	
	資産合計			328,047
II 負債の部				
1.	流動負債			
1.1	預り金(源泉税)	9,799		
1.2	未払金	72,710		
	流動負債合計		82,509	
	負債合計			82,509
III 正味財産の部				
	前期繰越正味財産	333,820		
	当期正味財産増減額	-88,282		
	正味財産合計			245,538
	負債及び正味財産合計			328,047

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によります。
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 一部の事業については、源泉税が減額された金額が事業収益になっています。

3. 使途等が制約された寄付金について

平成29年度は、該当するものではありませんでした。

4. 固定資産等の増減について

平成27年度の有形固定資産は、什器備品(印鑑)だけです。

他に該当するものではありません。

5. 借入金はありません。

6. 役員及びその近親者との取引はありません。

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項は、ありません。

財産目録
平成30年3月31日現在

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	12,000		
横浜銀行普通預金	291,067		
未収金			
会費	18,000		
流動資産合計		321,067	
2 固定資産			
有形固定資産	0		
什器備品			
印鑑	6,980		
有形固定資産計	6,980		
固定資産合計		6,980	
資産合計			328,047
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金			
源泉所得税預り金	9,799		
未払い金	72,710		
流動負債合計		82,509	
2 固定負債		0	
負債合計			82,509
正味財産			245,538